

長崎県五島列島中通島におけるガロアムシの一種 (*Galloisiana* sp.) の初確認記録

石井克彦 (川の博物館)

The first collecting records of *Galloisiana* sp. in Nakadori island, Goto islands Nagasaki Prefecture.

ガロアムシ *Galloisiana nipponensis* (CADELL et KING, 1924) は1915年に E. H. Gallois が栃木県日光市中禅寺湖湖畔で採集し、その標本に基づき1924年に、CAUDELL と KING によって記載された。現在日本からは沖縄県と千葉県を除く全都道府県で生息が確認されており、本種を含め6種類が記録されている (長島, 1998)。

今回、著者はこれまで生息記録のない五島列島中通島において、新たにガロアムシ属の生息を確認したので、報告する。

長崎県五島列島は、長崎県本土や平戸島の西100kmに位置し、中通島、若松島、奈留島、久賀島、福江島をはじめ、大小あわせて130あまりの島によって構成される。島々は連なった山々が海に沈み、高い部分だけが残って溺れ谷となった複雑なリアス式海岸線をもつ地形である。複雑で変化に富んだ地形で、ほぼ全域が九州西北部に位置する西海国立公園に指定されている。

五島列島におけるガロアムシ属の記録はこれまで無いものの、長崎県長崎市において同じガロアムシ属であるイシイムシ *Galloisiana* (*Isiana*) *notabilis* SILVESTRI, 1927の生息が確認されている (長崎市 2000)。イシイムシは記載以降の記録がないままである、しかしながら、2011年に基準産地の隣接地域にてガロアムシ属の1種が確認されており (内船, 2011学会要旨)、このガロアムシ属の1種の詳細な同定が望まれている。長崎県対馬では (朝比奈, 1970) が厳原町成相溪、厳原町有明山にて幼虫の報告をし、その後、(日浦, 1976) が美津島町上見坂において幼虫1個体の報告をしている。2009年5月10日、対馬市厳原町下原で34年ぶりに限りなく成虫に近い個体の生息が確認さ

れた (長崎新聞, 2009年5月15日)。その後筆者が、対馬島の6地点から成虫2♀、幼虫32個体、合計34個体を採集した (石井, 2010)。

今回、筆者は2012年5月10日から15日にかけて調査を実施し、五島列島中通島の1地点 (図1、2) において幼虫1個体を採集した (写真1)。

外見上、眼は確認できなかった (写真2)。採集したガロアムシ *Galloisiana* sp. は70%エタノールで固定した後、99.5%エタノールで保存している。

これまで生息記録のなかった五島列島で、新たにガロアムシ属の生息が確認された。生息を確認した中通島はスタジイ・ツバキの天然林が広がる自然の豊かな島である。

採集した地点は沢地形で植生は高木層はヒノキ植林、中木層はツバキを主体とした林であった。採集地の土壌は、沢に降り積もった崩積土で80cmほどの大きな礫と、上部から降り積もった直径5~15センチほどの礫とで構成されていた。落葉層を伴っている。

標高は海拔130mと比較的低い地点での発見である。そのことから若松島、奈留島、久賀島、福江島、またその周辺島嶼にも生息している可能性が高く、五島列島におけるさらなる調査が必要である。

参考文献

- 朝比奈正二郎 (1970) 対馬のゴキブリ類、ガロアムシ類、シロアリ類. 国立科学博物館専報. 3 : 233-235.
日浦勇 (1976) 対馬の蜻蛉目および直翅型昆虫. 長崎県生物学会. 511 - 530.
長島孝行 (1998) 埼玉県のガロアムシ目. 埼玉県昆虫誌. 1 : 135 - 138.
長崎市 (2000) 長崎市レッドデータブック. 50-52.



図1 採集地点



図2 採集地点
長崎県南松浦郡新上五島町荒川郷 標高130m、幼虫 1ex 13. V. 2012

長崎新聞 (2009) 「生きる化石ガロアムシ」
5月15日号。
石井克彦 (2010) EDAPHOLOGIA No. 87 57-59
日本土壤動物学会。
内船俊樹 (2011) 日本昆虫学会71回大会 要旨。



写真1 6令幼虫

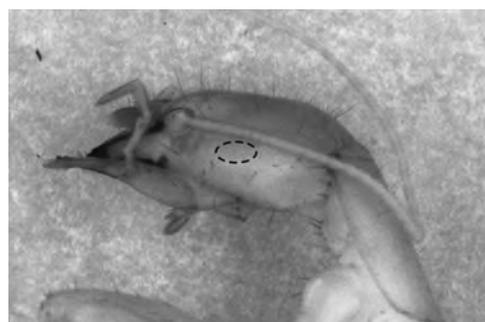


写真2 点線の囲みはあるべき複眼の位置

Abstract: There had been no record of *Galloisiana* sp. in Goto islands, Nagasaki prefecture. However, several records in Tsushima islands, including 34 individual in Tsushima by the author, has been reported. The author carried out a survey in Goto islands and found an individual larva in May 2012.